



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 テーオーシー

コード番号 8841 URL <http://www.toc.co.jp/toc/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大谷卓男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役事務管理部門担当

(氏名) 石田雅彦

TEL 03-3494-2111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------------------|---------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第1四半期 | 4,971 | △6.1 | 737 | △55.1 | 860 | △48.7 | 21,428 | 1,742.9 |
| 29年3月期第1四半期 | 5,291 | 1.4 | 1,642 | 6.9 | 1,678 | 9.6 | 1,162 | 14.3 |

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 22,320百万円 (3,299.0%) 29年3月期第1四半期 656百万円 (△28.1%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第1四半期 | 175.52 | — |
| 29年3月期第1四半期 | 9.52 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|---------|---|---------|---|--------|--------|----------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | % | 円 銭 | | |
| 30年3月期第1四半期 | 147,847 | | 104,039 | | 69.9 | 847.01 | | |
| 29年3月期 | 137,758 | | 82,268 | | 59.3 | 668.78 | | |

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 103,407百万円 29年3月期 81,647百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | — | 4.50 | — | 4.50 | 9.00 |
| 30年3月期 | — | | | | |
| 30年3月期(予想) | | 6.50 | — | 4.50 | 11.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期第2四半期末配当金(予想)の内訳 普通配当4円50銭 記念配当2円00銭
30年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当4円50銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 9,500 | △11.2 | 2,000 | △40.0 | 2,100 | △36.9 | 22,300 | 882.2 | 182.66 |
| 通期 | 18,600 | △14.8 | 5,000 | △25.0 | 4,800 | △27.0 | 23,900 | 433.2 | 195.76 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|---------------|----------|---------------|
| 30年3月期1Q | 136,879,352 株 | 29年3月期 | 136,879,352 株 |
| 30年3月期1Q | 14,794,413 株 | 29年3月期 | 14,794,306 株 |
| 30年3月期1Q | 122,084,982 株 | 29年3月期1Q | 122,085,519 株 |

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結損益計算書関係) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年6月30日)における当社グループの主力事業であります不動産賃貸事業におきましては、東京都心部を中心に企業の拡張・移転ニーズは強く、入居率は高止まりし賃料水準も堅調に推移しております。また、商業ビルにおきましては、個人消費は雇用・所得環境の改善から緩やかに持ち直しているものの、依然、節約志向も根強く予断を許さない状況が続いております。

当社は、当第1四半期連結累計期間におきまして、平成29年3月30日付にて公表しました神奈川県横浜市中区所在の「TOCみなとみらい」を、平成29年5月16日に譲渡しました。この譲渡により30,435百万円を売却益として特別利益に計上しております。また、五反田TOCビルで実施している特高受変電設備の更新工事に関して、有害物質(ポリ塩化ビフェニル廃棄物)の廃棄に565百万円の金額が追加発生する見込みとなり費用計上しております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,971百万円(前年同四半期比6.1%減)、営業利益は737百万円(前年同四半期比55.1%減)、経常利益は860百万円(前年同四半期比48.7%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は21,428百万円(前年同四半期比1,742.9%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

不動産事業におきましては、ビルの特性に応じたテナント獲得の強化に取り組んでおりますが、「TOCみなとみらい」の譲渡により不動産事業関連における売上・営業利益が減少しました。当事業での売上高は3,967百万円(前年同四半期比7.3%減)となり、営業利益は630百万円(前年同四半期比59.4%減)となりました。

リネンサプライ及びランドリー事業におきましては、大口顧客先であるホテルからの受注が堅調に推移し、売上高は436百万円(前年同四半期比3.4%増)となりましたが、営業利益は37百万円(前年同四半期比1.3%減)となりました。

その他におきましては、製薬事業は主力製品の販売増により増収になりましたが、ビル管理関連サービス事業では、請負工事の受注減により減収となり、スポーツクラブ事業では会員数の減少により若干の減収となりました。この結果、その他での売上高は566百万円(前年同四半期比3.4%減)となり、営業利益は67百万円(前年同四半期比37.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、次のとおりであります。

資産合計は、前連結会計年度末に比べ10,089百万円増加し147,847百万円となりました。主な増加は、現金及び預金が44,785百万円、主な減少は、有形固定資産が36,291百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ11,681百万円減少し43,808百万円となりました。主な増加は、未払法人税等が9,129百万円、主な減少は、1年内返済予定の長期借入金を含めた長期借入金が8,661百万円、前受金が6,811百万円及び短期借入金が5,792百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ21,771百万円増加し104,039百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益21,428百万円であり、主な減少は、剰余金の配当549百万円であります。

自己資本比率は、前連結会計年度末の59.3%から当第1四半期連結会計期間末は69.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループにおける収益面は、想定通り推移しておりますが、五反田TOCビルで第2四半期に完了する特高受変電設備の更新工事に関して、有害物質(ポリ塩化ビフェニル廃棄物)の廃棄費用565百万円が追加発生したことから、当社グループにおける業績予想につきましては、平成29年5月9日発表の予想数値から変更しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 19,805 | 64,591 |
| 受取手形及び営業未収入金 | 981 | 716 |
| 商品及び製品 | 12 | 13 |
| 仕掛品 | 14 | 8 |
| 原材料及び貯蔵品 | 161 | 181 |
| 繰延税金資産 | 162 | 772 |
| その他 | 261 | 181 |
| 貸倒引当金 | △36 | △36 |
| 流動資産合計 | 21,362 | 66,428 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 48,966 | 27,021 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 340 | 340 |
| 土地 | 40,959 | 26,406 |
| 建設仮勘定 | 2,284 | 2,504 |
| その他(純額) | 121 | 108 |
| 有形固定資産合計 | 92,671 | 56,380 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 7,076 | 7,076 |
| 施設利用権 | 39 | 17 |
| その他 | 17 | 15 |
| 無形固定資産合計 | 7,133 | 7,110 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 15,570 | 16,847 |
| 保険積立金 | 825 | 823 |
| 繰延税金資産 | 9 | 9 |
| その他 | 184 | 248 |
| 投資その他の資産合計 | 16,590 | 17,929 |
| 固定資産合計 | 116,395 | 81,419 |
| 資産合計 | 137,758 | 147,847 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 52 | 60 |
| 短期借入金 | 14,722 | 8,930 |
| 1年内償還予定の社債 | 180 | 180 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 11,907 | 2,220 |
| 未払金 | 888 | 1,207 |
| 未払消費税等 | 301 | 2,451 |
| 未払法人税等 | 1,376 | 10,506 |
| 前受金 | 7,695 | 883 |
| 賞与引当金 | 91 | 27 |
| その他 | 3,364 | 1,259 |
| 流動負債合計 | 40,580 | 27,727 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 1,640 | 1,595 |
| 長期借入金 | 1,809 | 2,836 |
| 長期預り保証金 | 8,358 | 8,318 |
| 役員退職慰労引当金 | 319 | 324 |
| 環境対策引当金 | 59 | 59 |
| 退職給付に係る負債 | 572 | 566 |
| 資産除去債務 | 381 | 165 |
| 繰延税金負債 | 1,758 | 2,207 |
| その他 | 9 | 8 |
| 固定負債合計 | 14,909 | 16,081 |
| 負債合計 | 55,489 | 43,808 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 11,768 | 11,768 |
| 資本剰余金 | 10,082 | 10,082 |
| 利益剰余金 | 61,034 | 81,913 |
| 自己株式 | △5,988 | △5,988 |
| 株主資本合計 | 76,896 | 97,775 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,750 | 5,631 |
| その他の包括利益累計額合計 | 4,750 | 5,631 |
| 非支配株主持分 | 620 | 632 |
| 純資産合計 | 82,268 | 104,039 |
| 負債純資産合計 | 137,758 | 147,847 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 5,291 | 4,971 |
| 売上原価 | 3,133 | 3,369 |
| 売上総利益 | 2,157 | 1,601 |
| 販売費及び一般管理費 | 515 | 863 |
| 営業利益 | 1,642 | 737 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 132 | 145 |
| 持分法による投資利益 | 6 | 15 |
| その他 | 25 | 22 |
| 営業外収益合計 | 165 | 183 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 112 | 52 |
| その他 | 16 | 8 |
| 営業外費用合計 | 129 | 61 |
| 経常利益 | 1,678 | 860 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | ※1 0 | ※1 30,435 |
| 投資有価証券売却益 | 25 | — |
| 特別利益合計 | 25 | 30,435 |
| 特別損失 | | |
| 借入金繰上返済費用 | — | 297 |
| 特別損失合計 | — | 297 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,703 | 30,997 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 468 | 10,106 |
| 法人税等調整額 | 59 | △549 |
| 法人税等合計 | 528 | 9,557 |
| 四半期純利益 | 1,175 | 21,440 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 12 | 11 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,162 | 21,428 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 1,175 | 21,440 |
| その他の包括利益 | | |
| 其他有価証券評価差額金 | △518 | 880 |
| その他の包括利益合計 | △518 | 880 |
| 四半期包括利益 | 656 | 22,320 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 643 | 22,308 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 12 | 11 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 固定資産売却益の内訳

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

当社所有の「TOCみなとみらい」の建物及び土地の売却によるものであります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|---------|--------------------------|-------|--------------|-------|--------------|--------------------------------|
| | 不動産事業 | リネンサプ ライ及びラン ドリー事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,282 | 422 | 4,704 | 586 | 5,291 | — | 5,291 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 232 | 10 | 243 | 20 | 263 | △263 | — |
| 計 | 4,514 | 433 | 4,948 | 607 | 5,555 | △263 | 5,291 |
| セグメント利益 | 1,552 | 38 | 1,590 | 48 | 1,639 | 2 | 1,642 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製菓事業、スポーツクラブ及び温浴施設事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額2百万円には、セグメント間取引消去1百万円、減価償却の調整額1百万円が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に變更しております。

なお、当該変更によるセグメント利益への影響額は軽微であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|---------|--------------------------|-------|--------------|-------|--------------|--------------------------------|
| | 不動産事業 | リネンサプ ライ及びラン ドリー事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,967 | 436 | 4,404 | 566 | 4,971 | — | 4,971 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 194 | 11 | 206 | 18 | 224 | △224 | — |
| 計 | 4,162 | 448 | 4,610 | 584 | 5,195 | △224 | 4,971 |
| セグメント利益 | 630 | 37 | 668 | 67 | 735 | 2 | 737 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製菓事業、スポーツクラブ事業及び温浴施設事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額2百万円には、セグメント間取引消去1百万円、減価償却の調整額0百万円が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(固定資産の譲渡による資産の著しい減少)

当第1四半期連結会計期間において、固定資産を譲渡し、前連結会計年度の末日に比べ「不動産事業」のセグメント資産が35,868百万円減少しております。